



もちつきペツタン

町内3保育所では12月、昔ながらの杵(きね)と臼(うす)を使ってもちつき会が行われました。子どもたちの「ヨイショー、ヨイショー」のかけ声に合わせて、保護者が一生懸命餅をつきました。できあがったお餅は、「あんこ餅」や「きな粉餅」、「お雑煮」などにいただきました。

(写真: 12月19日、駒ヶ嶺保育所にて)

主な内容

- 新年のあいさつ 2 ~ 3
- まちづくり懇談会 (報告) 4 ~ 5
- 民生児童委員紹介 6
- 100歳賀寿贈呈・議会報告・文芸 ... 7
- まちの話題 8 ~ 9
- 保育所・保健師・図書館から ... 10 ~ 11
- 暮らしの情報 12 ~ 14
- 相馬地方広域情報 15



健やかな生活、支えあう地域づくり

新地町長 加藤 憲 郎

新年あけまして、おめでとうございます。
町民の皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は郵政民営化など、新しい時代に向かった「待ったなしの改革」が進められ、さらに、教育問題や環境問題など改革の新しい波が次から次へと押し寄せ、大きな転換期を迎えております。

このような変革の時代であるからこそ、町民と行政とが一体となって、「町民との協働」と「行財政改革」の推進をはかり、地域の独自性ある施策を積極的に展開するチャンスであると考えております。

わたしは、町民の元気と安心をテーマに、基本施策の一つである「保健、医療、福祉の充実した安心のまちづくり」を推進しています。町民一人ひとりが健康のために自分からだと心を育むまちづくりこそが、「誰もが住みたくなるまち」の基本です。誰もが住んでよかった、住み続けたいと実感できる魅力あるまちづくりを進めるため、健やか

な生活ができる条件整備、支えあう地域づくりを進めていくことが、これからの自治体の目指すべき方向と考えています。

さらに、長引く景気低迷、困難な時代だからこそ、人づくり、教育が大切です。未来を担う子どもに係る施策を総合的にとらえ、家庭、学校、地域、行政の連携を強化し、子どもたちが楽しく学ぶため、学校の整備を関係者の皆さんのご理解とご協力を得て進めるとともに、少子化時代、安心して子どもを生み育てることができるとともに、地域の力を合わせて実現して参ります。

今後も、町民一人ひとりの語らいを大切にしながら、豊かな自然と歴史に育まれた伝統と文化を活かして、未来への新しい一歩を力強く踏み出して参ります。皆様の変わらぬご支援、ご協力をお願いいたしますとともに、皆様の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



建設的な政策提言で

住みよい町づくり

新地町議会議長 齋藤 賢 一

新年、明けましておめでとうございます。
希望に満ちた2008年の新春を迎えられたこと、心よりお慶びを申し上げます。

さて、昨年は統一地方選挙があり、行財政改革が必須のなか、16名から13名に議員定数の削減を断行し、選挙に臨みました。4月22日、激戦の中新しいまちづくりに意欲をもった13名の議員が誕生し、5月1日に初議会において構成の選任があり、議長に選出されました。微力ではありますが、皆さまのご協力をいただきながら、適正な議会運営に取り組んで参ります。

また、議会では専門的に所管事務を調査する三つの常任委員会から、総務文教常任委員会と産業厚生常任委員会の二つにしましたが、高速道路整備促進特別委員会、並びに火力発電所の3、4号機の増設をすすめておりました新地発電所増設等促進特別委員会も改めて設置しましたので、

議案等の調査、審査をより詳細に行うなど、これからも住みやすい新地町を創るため、着実に活動を推進して参りたいと考えております。

さて、昨今の社会情勢は、経済格差の問題、政治不信の問題、社会秩序の問題等々極めて厳しい状況にあります。このような時こそ、全町民が一丸となり、行政の役割、議会の責任、町民の果たす役割をきちんと認識し、協働のまちづくりを進めて行かなければならないと考えております。特に、行財政改革、災害に強いまちづくり、自主財源の確保、教育力の向上、安心して住めるまちづくりをさらに進める必要があります。

議会といたしましては、求められる行政運営が行われるようしっかりと監視し、建設的な政策提言をしていくことを肝に銘じ、議運運営に取り組んでいく覚悟でありますので、町民の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

町民と町との協働のまちづくりに向けて



町では、今後のまちづくりに役立てようと、町民の皆さんと地域の課題や活性化策などについて話し合う、まちづくり懇談会を開催しました。
まちづくり懇談会は、昨年11月16日から11月21日にかけて町内3カ所で地区別懇談会を、11月14日に企業誘致のテーマ別懇談会をそれぞれ開催し、延べ156人の方に参加していただきました。

▲福田地区（勤労青少年ホーム）のまちづくり懇談会の様子

**働く環境の整備について
関連施設の訪問も実施**

今年度のテーマ別まちづくり懇談会は「企業誘致」をテーマに、町内企業2社を訪問するとともに、新地インター周辺工業用地予定地、駒ヶ嶺工業用地等を視察した後、役場の会議室で懇談会を行いました。

懇談では、「企業誘致は行政だけで行うのではなく、一般町民を含めたプロジェクトを立ち上げ、実施したい」と思う「自立のまちづくりを選んだからには、大きな企業を幾つも誘致しないといけないのではないか」「町内に

■地区別参加人数

地区名	参加人数
新地地区	63人
駒ヶ嶺地区	41人
福田地区	42人

■テーマ別参加人数

テーマ	参加人数
企業誘致	10人
合計	156人

は30代から40代の人の働く場所が少ないと思うが、企業からみれば働く人がいないという。年々出生数が少なく高齢化が進んでいる。働く若者の定着のために住宅整備が必要だと思う」「遊休農地の活用を図りながら、都会人のアグリ体験や、建設業者の農業起業、地ビール作りなどでも雇用の創出は図れると思う」などの意見が出されました。

▲(株)福島ニチアスを企業訪問

地区別

人口対策、雇用の確保策 町の考えを説明

地区別懇談会では、各会場で、働く環境づくりや人口の増加策が話題となりました。これに対し、町では常磐自動車道新地インターチェンジ周辺の土地活用事業、旧駒ヶ嶺小学校跡地の工業用地としての利用、中核工業団地東地区のX区画への企業誘致などを推進することで、働く場所を確保しようとしていること、同時に、新地駅前区画整理事業、町営住宅の整備、相馬中核工業団地などに進出や増設を行っている企業に対し、社員の方に新地町に住んでもらうように依頼したりして、人口増加策を進めていることを報告しました。

まちづくりへの提案も

懇談会では、まちづくりについての提案もいただきました。新地会場では、「災害が発生したとき、町内に豊富にある湧き水を活用できるように、町で調査し、所在マップを作成してはどうか」「基金を使わずにまちづくりをし、活力ある新地町にしていきたい」、町民一人一人が協力できる体制をつくり、少ない財政支出でまかなえるように考えて欲しい」、福田地区では「若者向けの住宅整備の方法として、民間でアパートを建設し、入居は町で責任を持つという借り上げ方式がいい方法だと思うがどうか」などです。

これらについては、関係機関等とも協議しながら、庁内会議などで検討していくことにしています。

**主要なまちづくり事業等
進捗状況について説明**

懇談会では、平成19年度の町の主要な事業等（I常磐自動車道、II企業誘致、III新地駅前周辺整備、IV座礁船の撤去作業、Vハザードマップ、VI福田小学校改築、VII県道改修）の進捗状況についても説明しました。

主な質問と町の考えは、次のとおりです。

- 「財政の見通しについて」**
- Q. 年々、町の財政が厳しくなってきたが、今後合併しないで行っているのか、財政はどうなっていくのか。
- A. 町では、財政シミュレーションを作り、今後10年間の行財政改革プランを作成し、将来に向けて自立可能なまちづくりを進めている。
- 「子どもの教育について」**
- Q. 新地町は学力的にレベルが低いと言われているが、町ではどう考えているのか。
- A. 4月の全国学力テストと同時に進められた学習状況調査の結果で、新地町が他と大きく違うのは、毎日家庭学習する時間。小学生は全国平均であるが、中学高校になるにつれ勉強しなくなる傾向があり、学力が伸びない。各学校では、どうやって子どもに勉強させるかを必死に考えている。
- 「福田小学校改築について」**
- Q. 福田小学校はいつ建てるのか気になっている。目標を教えてください。
- A. 福田小学校は、平成19年度基本設計、平成20年度実施設計、平成21年度建設着工で計画している。

協働のまちづくりに向けて

今回のまちづくり懇談会では、昨年度と同様に、自らがまちづくりに参加しよう、あるいはどんな分野で、どんな形でまちづくりに参加できるのかといった意見が数多くいただきました。

町に対する要望だけではなく、まちづくりに参加する意思表示や町民参加の方法を示唆するような内容の発言が多くありました。

総合計画の後期基本計画がスタートし、2年目を迎えました。後期基本計画では、町民と町との協働のまちづくりを施策の柱のひとつとしています。

まちづくり懇談会でいただいた意見等は、庁内会議などで検討すると共に、職員間でも情報の共有を図り、それぞれの分野でまちづくりに活かしていきます。

●問い合わせ
企画振興課（☎2112）

ホームページにも掲載
まちづくり懇談会で話し合われた内容は、町ホームページに詳しく掲載しています。
アドレス
<http://www.shinchi-town.jp/>
①各課のページ→②企画振興課→③平成19年まちづくり懇談会記録



▲駒ヶ嶺地区（駒ヶ嶺公民館）の懇談会



▲新地地区（農村環境改善センター）の懇談会

地域福祉の担い手 民生児童委員決まる

あなたの相談相手～民生委員・児童委員はいつもそばにいます。



▲新しく任命された民生児童委員のみなさん

民生児童委員の辞令交付式が平成19年12月3日に行われました。町の民生児童委員は26人で、平成19年12月1日付けで、厚生労働大臣と福島県知事から委嘱されました。新任は8人、再任は18人です。任期は、平成19年12月1日から平成22年11月30日までの3年間です。

- ◆第1行政区 佐藤 良子(沢口・鉄砲町・大田山)
- ◆第2行政区 森 タカ子(中里・明地)
- ◆第3行政区 目黒 時子(木崎)
- ◆第4行政区 加藤 孝夫(上真弓・下真弓)
- ◆第5行政区 宇佐美秀幸(岡)
- ◆第6行政区 早川 忠美(杉目)
- ◆第7行政区 名取 友雄(新地町)
- ◆第8行政区 清野 正子(中島)
- ◆第9行政区 松谷 昭男(小川)
- ◆第10行政区 渡辺アイ子(小川)
- ◆第11行政区 佐藤 孝(今泉)
- ◆第12行政区 菅野 喜一(菅谷)
- ◆第13行政区 佐藤 清子(高田)
- ◆第14行政区 目黒 洋子(城内・駒ヶ嶺町)
- ◆第15行政区 阿部久美子(上ノ町・新町)

- ◆主任児童委員 水戸 修子
- ◆第1行政区 荒 和子(釣師)
- ◆第2行政区 菅野 清子(高田)
- ◆第3行政区 菅野 一子(今神)
- ◆第4行政区 佐藤 信清(富倉・原相善)
- ◆第5行政区 斎藤 良子(洪民・藤崎)
- ◆第6行政区 早川 忠美(杉目)
- ◆第7行政区 名取 友雄(新地町)
- ◆第8行政区 清野 正子(中島)
- ◆第9行政区 松谷 昭男(小川)
- ◆第10行政区 渡辺アイ子(小川)
- ◆第11行政区 佐藤 孝(今泉)
- ◆第12行政区 菅野 喜一(菅谷)
- ◆第13行政区 目黒 洋子(城内・駒ヶ嶺町)
- ◆第14行政区 阿部久美子(上ノ町・新町)
- ◆第15行政区 佐藤 信清(富倉・原相善)

◎民生委員・児童委員とは？
社会奉仕の精神をもち、常に住民の立場に立って地域住民の相談に応じ、必要な援助を行う、地域福祉推進の中心的な担い手です。
民生委員法及び児童委員法により設置が定められ、民生委員と児童委員は兼務することになっています。
また、民生委員・児童委員には、担当地区をもつ民生委員・児童委員と、児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委員がいます。

◎活動内容
主な職務内容は次のとおりです。
社会調査、相談、情報提供、連絡通報、調整、生活支援、意見具申

相談等がありましたら、地域の民生児童委員にお気軽にご連絡ください。なお、知り得た情報、プライバシーは守られます。

目黒信子さん百歳おめでとう

明治40年12月20日生まれの目黒信子さん(小川)が、100歳の誕生日を迎えました。

現在、信子さんは、相馬市の介護老人保健施設に入所中のため、12月20日、自宅で長女の美枝子さんに、町から町長賀寿祝状と特別敬老祝金10万円を贈りました。また、県知事賀寿と記念の木杯、新地町議会祝金、町老人クラブ連合会賀寿祝状と祝金もそれぞれ贈られました。

信子さんはお元気だと美枝子さんにお聞きしたので、相



▲自宅で行われた賀寿贈呈式。大島副町長(右)から祝状を受ける信子さんの長女目黒美枝子さん(左)

馬市の保健施設を訪問すると、信子さんの100歳を祝う会が開かれており、そこには元気に参加する信子さんの姿がありました。

信子さんは、耳が少し遠いですが、家族や施設の職員との会話も普通にでき、祝う会ではマイクを握って「ありがとうございます」と元気にあいさつしていました。食べ物好き嫌いはなく、好物はヨーグルト。「長生きの秘訣は？」と聞くと「何でも食べること」と答えてくれました。



▲目黒信子さん(中央)を囲んで、左から長女の美枝子さん、孫の智彦さん、ひ孫の健人さん、甥の妻の目黒正子さん

12月議会定例会

平成19年度一般会計補正予算などを可決

第5回町議会定例会が、12月7日から12日まで開かれ、新地町下水道条例の一部改正、一般会計補正予算など13議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

主な議案は次のとおりです。

- 下水道条例の一部改正と農業集落排水処理施設設置条例の一部改正
下水道使用料と農業集落排水処理施設使用料の徴収を、平成20年4月1日から隔月検針、徴収とすることに伴い、条例の一部を改正しました。これは業務を委託している相馬地方広域水道企業団において、毎月の水道使用水量検針及び料金徴収の方法を平成20年4月1日から隔月検針、徴収に変更することに伴うものです。
- 一般会計補正予算
歳入・歳出にそれぞれ640万3千円を追加しました。
- 国民健康保険特別会計補正予算
歳入・歳出にそれぞれ171万円を追加しました。
- 町老人保健特別会計補正予算
歳入・歳出にそれぞれ1700万2千円を追加しました。
- 町公共下水道事業特別会計補正予算
歳入・歳出からそれぞれ609万4千円を減額しました。
- 町農業集落排水事業特別会計補正予算
歳入・歳出にそれぞれ30万8千円を増額しました。
- 職員の給与に関する条例の一部改正
人事院勧告並びに福島県人事委員会勧告に準じて、給料月額を平均0.49%、期末・勤勉手当の支給割合を0.05月分、扶養手当及び通勤手当の支給限度額をそれぞれ引き上げる改正を行いました。

町の文化

◆新地野ぶどう会

黄落に 染まりてひとり生死あり 寺島 馬城

かきこそと 楽しさ包み冬木かな 佐藤 芳子

山茶花の 散り行く庭で一句よむ 齊藤とも子

あんぽ柿 日差しよりも風を待つ 野地せい子

眠られず深夜放送夜長し 小泉 淑

息白く小学生の朝の列 小泉 房子

烏瓜梢の先に竿ゆらす 小野とめ代

共進会白菜の尻目白押し 加藤 白穂

白鳥の首を背に一夜明く 代光 富峰

The Photo Scramble



▶チーム名のように「ガッツ」あふれるプレーで勝利を奪う



尚英ガッツに激励金を交付

町では、第30回記念福島県小学生バレーボール選手権大会兼第5回全国スポーツ少年団交流大会福島県大会に出場する尚英ガッツJVCと尚英ガッツラッキースターズにそれぞれ激励金を贈りました。

町長から激励金を受け取った尚英ガッツJVCの沼崎瑞貴キャプテンは、「6年生にとって最後の試合なので、悔いの残らないよう精一杯戦ってきたい。」尚英ガッツラッキースターズの松本楓キャプテンは、「チーム全員で力を合わせて頑張ります。」とそれぞれ大会に向けての抱負を述べました。

▶左から感謝状を手にする、林秀一さん、小野俊文さん、加藤町長



林秀一さんら3人に厚生労働大臣感謝状

永きにわたり、町民福祉のため支援と協力をいただいた民生児童委員の林秀一さん（上真弓）、小野俊文さん（小川）、荒とも子さん（今神）の3人に12月5日、加藤町長から厚生労働大臣感謝状を伝達しました。

林さんは、昭和52年から10期30年間、小野さんは5期15年、荒さんは2期6年にわたり地域で活動し、11月30日付けで退任されました。

長い間ご苦勞様でした。



▶精神を集中して竹刀を構える少年剣士

少年剣士が真剣勝負を挑む

第26回山元町・新地町親善少年剣道大会が11月25日、宮城県山元町体育文化センターで行われました。大会には、両町の小中学生50人が参加。日頃から稽古で鍛えた技と精神を競い合いました。新地町の成績は以下のとおりです。

- ▶【個人戦】小学生・低学年の部（1～4年生）
 - ▶第3位：泉田哲平（新地小4年）
- ▶小学生・高学年の部（5・6年生）
 - ▶第3位：菅野航（新地小6年）
- ▶【個人戦】中学生の部
 - ▶優勝：菅野裕樹（尚英中2年）
 - ▶準優勝：菅野智也（尚英中2年）
 - ▶第3位：西山悠平（尚英中2年）
 - ▶ク：丸山紘輝（尚英中2年）
- ▶【団体戦】小学生の部 ▶優勝：新地町
- ▶中学生の部 ▶優勝：新地町

▶体育の合同授業で楽しく交流する児童たち



町内三小学校児童がドッジボールで交流

新地町立小学校3校交流事業が11月21日、新地小学校体育館で行われ、各小学校の4年生97人が参加しました。

この交流事業は、授業を通して町内3校の児童の交流を図ることを目的に、今回初めて行われたもので、はじめは緊張していた児童たちも、自分たちでチームを編成してドッジボールの試合をするうちに、他校生ともすぐに仲良くなりました。

一時間という短い時間でしたが、児童たちは普段とは違った環境での授業を経験して、とても楽しんでいました。

▶レベルの高い試合を展開する選手たち



白熱した試合を展開 町民親善卓球大会

町体育協会主催による第15回町民親善卓球大会が12月23日、町総合体育館で行われ約200人が参加しました。

大会は、小学生から一般まで、男女別にシングルス、ダブルス、ラージボール、男女混合のダブルスなど12部門に分かれて行われました。

今大会には町外からも多くの参加があり、レベルの高い試合が行われました。

▶新地は歴史上重要な土地であったと話す吉岡先生



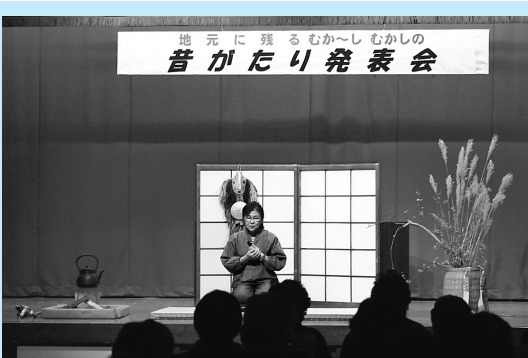
新地町の近代の歴史を学ぶ

平成19年度新地町歴史講座が12月8日、約50人の受講者が参加して農村環境改善センターで開催されました。

今回の歴史講座は、仙台郷土研究会副会長で新地町の歴史研究に携わっている吉岡一男先生を講師に招き、幕末から現代に至るまでの新地の行政区域のうつりかわりについて講演していただきました。

講演では、昔の生活習慣や土地の名前の由来など身近な事例を交えながら、近代の新地町の特色を分かりやすくお話していただきました。

▶昔なつかしいお話を発表する公民館教室生徒のみなさん



温かみのある雰囲気でお話

地元に残る昔話を勉強している昔語り教室の発表会が12月9日、農村環境改善センターで行われました。発表会は、昔語り教室の生徒のみなさんの語りを広く聞いてもらおうと、今回はじめて開催されました。

発表会の一部では、9人の公民館教室の生徒のみなさんが新地に伝わる昔語りを発表したほか、二部では新地昔語り教室講師の川辺洋子先生が「くいかの梅」、南相馬市の語り部（切り絵作家）の渡辺弘さんが「屁たれ嫁」のお話をそれぞれ行いました。

なんともいえない朗らかな雰囲気に包まれ、優しく語られる昔話に大人も子供も聞き入っていました。

▶踊りを披露する会員のみなさん



華麗な踊りを披露

各流派新地町おどり会（加藤直義会長）主催による「第27回現代舞踊発表会」が12月2日、農村環境改善センターで9団体の会員など約70人が参加して開催されました。

発表会では、各流派の会員のみなさんが民謡や演歌に合わせて華麗な踊りを披露、観衆からは大きな拍手が送られました。

また、プログラム最後の相馬盆唄では、会場の観衆の人たちも踊りに参加、舞台と会場が一体となってみんなで盛り上がりました。



図書館へ行こう

=新着本のご案内=

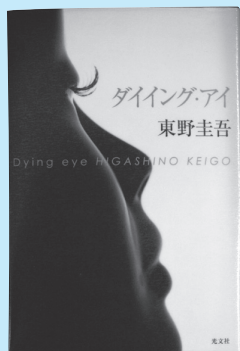
1月の読み聞かせ会

1月19日(土)
午前11時～11時30分

図書館ボランティア「スイミー」のみなさんによる、絵本の読み聞かせや工作などを行います。内容は、幼児から小学校低・中学年向きです。

●一般書

『ダイニング・アイ』 東野 圭吾



記憶を一部喪失した雨村慎介は、自分が死亡事故を起こした過去を知らされる。なぜ、忘れてしまったのだろうか。事故の状況を調べる慎介だが、関係者が徐々に怪しい動きを見せ始める…。

- 『虐待の家』 佐藤 万作子
- 『ニッポンを繁盛させる方法』 島田 紳助・東国原 英夫
- 『魔物 (上・下)』 大沢 在昌
- 『黒髪』 谷村 志穂
- 『ママ、笑っていてね』 猿渡 瞳
- 『日本は世界で第何位?』 岡崎 大五 ほか

●児童書

『リボン』 草野 たき



「先輩、リボンくださあ〜い」卓球部女子には、卒業式に先輩から制服のリボンを貰う伝統があった。人気があるのは、卓球のうまさよりも、断然彼氏持ちの先輩。うつりゆく15歳の気持ちをリアルに描いた1年間の物語。

- 『猫のラーメン屋』 和田 登
- 『ゆきだるま』 武鹿 悦子
- 『ぶたのたね』 佐々木 マキ
- 『ばけものつかい』 川端 誠
- 『トリシア、先生になる!?!』 南房 秀久
- 『ふわふわあったか!てぶくろ』 大内 輝雄 ほか

●ビデオ・DVD

- 『生きもの地球紀行 豊かな水と深い森』
- 『ウルトラマンティガ&ウルトラマンダイナ ウルトラマンガイア超時空の大決戦』 ほか

●CD

- 『I Love You, 答えてくれ』 中島 みゆき
- 『ゆずのね 1997-2007』 ゆず
- 『さざなみCD』 スピッツ ほか

季節の行事展『成人の日』

1月8日(火)～1月30日(水)まで

『成人の日にお薦めする本』 図書の展示・貸出



図書館ボランティア「スイミー」が第40回全国優良読書グループ表彰を受賞

図書館で毎月読み聞かせ会を行っている「スイミー」(代表者:鈴木美代子さん)が、このたび全国優良読書グループ表彰を受賞しました。

これは、子どもの読書推進運動に貢献し、活躍するグループを表彰するもので昭和43年から実施され、今年で40回目。「スイミー」は活動開始から10年、これまでに多くの子どもたちに本の楽しさを伝えてきました。その活躍が認められ、今回の受賞となりました。おめでとうございます。

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

●は休館日 ●は館内整理日



町図書館 ☎5031

保育所から 142 こんにちは



小さな詩人がいっぱい!

普段、私たちが何気なく目にしてる光景でも、子ども達にとっては、驚きや発見、感動がいっぱいです。

★シャボン玉? 金魚を見ていたA君

子どものつばやき特集



▲かわいいつばやきをたくさん聞かせてね

「あつ、金魚さんシャボン玉出してる!」
「口からあわぶくが出ていました。★冬だね...」
朝、手が凍えて保育士「手が冷たいね〜。」
子ども「私ののは?」
保育士「冷たい!」
子ども「先生、Bちゃんの手はぬるいよ!」
★くるくるダンス!
朝、笑顔で登所してきて子ども「あのね、お家で葉っぱが踊ったの!」
保育士「へ〜、すごいね。」
子ども「うん、くるくるって!」
空に舞う葉っぱはすてきだね。★梅ぼしの洗濯? 梅ぼしの話をしている時

1月の行事予定

- 新入所児健康診断 15日(火) 福田保育所
- 16日(水) 新地保育所
- 17日(木) 駒ヶ嶺保育所
- 新地高校生との交流会 23日(水) 新地保育所
- 育児相談 18日(金) 福田保育所 駒ヶ嶺保育所
- 22日(火) 新地保育所

こんにちは保健師です

保健師 齋藤 洋子

安全に入浴するために!

身体が温まる入浴は、冬の楽しみの一つです。しかし、気をつけて入浴しないと、お年寄りや生活習慣病のある人は注意が必要です。

○入浴時の危険

入浴時には次の3つが身体の状態に大きく影響します。

◆屋内の温度差

冬には家庭の中には温度差が生じます。入浴する時は、暖かい居間から寒い廊下や脱衣所に行って「血圧が上がる」、湯に入った直後に「さらに血圧がある」、しばらく湯につかっていると「血圧が下がる」、浴室から寒い脱衣所に出ると「再び血圧が上がる」というように、温度差によって血圧が大きく変

安全な入浴方法

安全に入浴するためには、入浴前後にも次のような注意が必要です。

- 入浴前
 - ・脱衣所や浴室を暖めておく
 - ・水分を補給する
 - ・家族に一声かける

- 入浴中
 - ・かけ湯は、浴槽の湯よりぬるめのシャワーで体を湯に慣らす
 - ・温めの湯(40℃程度まで)で半身浴
 - ・湯につかる時間は、合計で10~15分間
 - ・ゆっくりと浴槽から出る

- 入浴後
 - ・水分を補給する
 - ・しばらく安静にする

◆熱い湯・血圧は、湯の温度が高いと上昇します。また、熱い湯に入ると、発汗によって体内の水分が失われ、血液が濃縮されます。その結果、血流が悪くなると脳梗塞や心筋梗塞が起りやすくなります。一般に42度以上の湯は危険と考えてください。

◆水圧・下半身に水圧がかかる、心臓へ戻る血液の量が増え、心臓が拡張します。その結果、心臓にかかる負担がおおきくなり心臓の病気が悪化する可能性があるため、心臓疾患がある人はあまり湯に深くつからないようにしましょう。

安全に入浴し、リラックスしてくださいね。

暮らしの情報

Information

ふれあいと創造のまち
SHINCHI WACHI

新 地 町

〒979-2792 福島県相馬郡新地町谷地小屋字榎樹田30番地
 TEL 0244-62-2111(代表)
 FAX 0244-62-3194

E-mail info@shinchi-town.jp

http://www.shinchi-town.jp

保育所臨時職員等を募集

町では、業務増加に伴い、登録者の中から臨時保育士・臨時調理員及び補助員を雇用するため、次のとおり登録できる方を募集します。

- ・**応募資格**
 ・臨時保育士 保育士の資格を有する方。(平成20年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)
 ・保育補助員 資格は問いません。
 ・臨時調理員 調理員の資格を有する方。(平成20年3月末日までに資格取得見込みの方を含む)
 ・調理員補助 資格は問いません。

登録期間

平成20年4月1日～平成21年3月末日

雇用期間

6ヵ月以内(ただし、この期間を更新することができます)

勤務時間

保育所職員に同じ

勤務場所

各保育所

賃金

1日当たり町規定の金額

登録・選考方法

書類審査により登録し、勤務日・場所は後日相談します。募集期間 1月7日(月)～1月25日(金) 申込手続 ①申込用紙の交付・提出は役場総務課まで。②郵便で申込用紙を請求する場合は、封筒に「臨時保育士等登録申込用紙請求」、「臨時

登録期間

平成20年4月1日～平成21年3月末日

雇用期間

6ヵ月以内(ただし、この期間を更新することができます)

勤務時間

保育士・幼稚園教諭又は学校教員の資格を有する方。

応募資格

・補助員 資格は問いません。

登録期間

平成20年4月1日～平成21年3月末日

雇用期間

6ヵ月以内(ただし、この期間を更新することができます)

勤務時間

【平日】午後1時～6時
 【土曜日・学校休校日】午前8時～午後1時

児童クラブ指導員・補助員を募集

町では、登録者の中から放課後児童クラブの指導員・補助員を雇用するため、次のとおり登録できる方を募集します。

- ・**登録期間**
 平成20年4月1日～平成21年3月末日
- ・**雇用期間**
 6ヵ月以内(ただし、この期間を更新することができます)
- ・**勤務時間**
 【平日】午後1時～6時
 【土曜日・学校休校日】午前8時～午後1時

登録期間

平成20年4月1日～平成21年3月末日

雇用期間

6ヵ月以内(ただし、この期間を更新することができます)

勤務時間

午後1時～午後6時

勤務場所

各児童クラブ

賃金

1時間当たり町規定の金額

登録・選考方法

書類審査により登録し、勤務日・場所は後日相談します。募集期間 1月7日(月)～1月25日(金) 申込手続 ①申込用紙の交付・提出は役場総務課まで。②郵便で申込用紙を請求する場合は、封筒に「児童クラブ指導員等登録申込用紙請求」と朱書きし、90円切手を貼った宛名明記の定型返信用封筒を必ず同封してください。③申込用紙に必要事項を記入し、役場総務課まで提出してください。

登録期間

平成20年4月1日～平成21年3月末日

雇用期間

6ヵ月以内(ただし、この期間を更新することができます)

勤務時間

午後1時～午後6時

勤務場所

各児童クラブ

賃金

1時間当たり町規定の金額

登録・選考方法

書類審査により登録し、勤務日・場所は後日相談します。募集期間 1月7日(月)～1月25日(金) 申込手続 ①申込用紙の交付・提出は役場総務課まで。②郵便で申込用紙を請求する場合は、封筒に「児童クラブ指導員等登録申込用紙請求」と朱書きし、90円切手を貼った宛名明記の定型返信用封筒を必ず同封してください。③申込用紙に必要事項を記入し、役場総務課まで提出してください。



20歳になったら国民年金に加入しましょう

20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入し、保険料を納める義務があり、老後等に年金を受け取る権利があります。

将来、あかるく豊かな老後を送り、安心して年金を受け取るためには、保険料を未納にしないことが重要です。納めるのが困難な場合には、学生納付特例や若年者納付猶予などの免除制度をご利用ください。(免除該当から10年以内に保険料を納めれば、免除せず納めた時と同じ扱いとなります)

また、免除や未納がある方は、すべて納付した方に比べ、年金受給額が減ったり、未納が多い場合は受給できないことがあります。このようなことが起こらないように、きちんとした手続きと納付が大切です。

詳しい内容と手続きについては、役場健康福祉課(☎2932)にお問い合わせください。

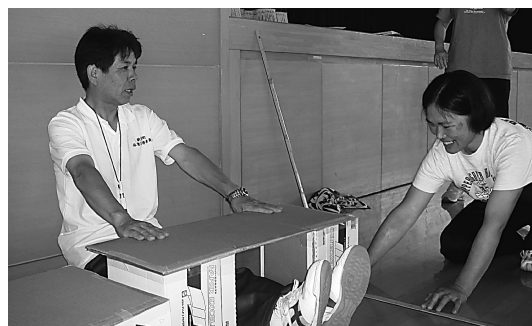
あなたの体力年齢は何歳? わくわくドキドキ町民体力測定参加者募集

公民館では、2月17日(日)に町総合体育館で開催する「わくわくドキドキ町民体力測定」の参加者を次のとおり募集します。みなさんお誘いあわせのうえご参加下さい。

日時 2月17日(日) 9時～12時
場所 新地町総合体育館
対象者 町内に住む20歳～79歳までの健康な方
実施種目

対象	内容
20歳～64歳	握力測定・上体起こし・長座体前屈・立ち幅跳び・反復横飛び・急歩(全6種目)
65歳～79歳	握力測定・上体起こし・長座体前屈・10m障害物歩行・開眼片足立ち・6分間歩行(全6種目)

申込方法 新地公民館・総合型地域スポーツクラブ「チャ



▲昨年の体力測定

レンジしんち」事務局(新地町総合体育館内)に用意してある申込み用紙に必要事項を記入してお申込ください。

募集期間

1月7日(月)～2月1日(金)

参加費

無料

準備物

当日は、運動しやすい服装と運動靴(上履き)着用。飲み物やタオルなどを準備して下さい。

申し込み・問い合わせ

新地公民館(☎2085) (FAX2172)
 総合型地域スポーツクラブ「チャレンジしんち」事務局(☎2200) (FAX2201)
 新地町総合体育館内

法務なんでも無料相談所開設

法務局では、登記、人権擁護などの各業務について、皆さまから気軽に相談できるよう無料相談所を開設します。電話でも相談できますのでお気軽にご利用ください。秘密は厳守します。

日時 2月3日(日) 10時～16時
場所 福島地方法務局相馬支局
内容 夫婦・家庭内の問題、虐待・体罰・いじめの問題、遺産相続、土地の問題など
担当者 法務局職員、公証人、人権擁護委員
電話での相談

- ・024-534-1202
 - ・024-536-1155
 - ・024-536-1174
- 問い合わせ 福島地方法務局相馬支局(☎33413)

電子証明書の取得はお早めに!

平成19年度税制改正で電子証明書を有する個人の電子申告に係る所得税額の特別控除制度が創設されました。

これは、e-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用して平成19年分又は20年分(いずれか1回)の所得税の確定申告書を申告期限(平成19年分は平成20年3月17日、平成20年分は平成21年3月16日)までに、本人の電子署名と電子証明書とを併せて送信した場合に、所得税額から5,000円(その年分の所得税額を限度)を控除できるというものです。

電子証明書は、役場町民課の「公的個人認証サービス」にて発行されており、住民が安心してインターネットを通じて国や地方の行政機関が行う電子申請・届出等の行政サービスを受けるために利用するものです。

なお、電子申告をする際にはICカードリーダーライターが別途必要になります。電子証明書の取得:新地町に住民登録している方で、住民基本台帳カード(住基カード)を入手し、申請書等を提出して取得できます。(発行手数料として、住基カード500円・電子証明書500円が必要となります。)

ICカードリーダーライター:家電量販店やインターネット販売で入手できます。詳細な情報については、下記のホームページをご覧ください。

- 【住基カード】<http://www.soumu.go.jp/c-gyousei/daiyo/jukicard.html>
- 【電子証明書(公的個人認証サービス)】<http://www.jpki.go.jp/index.html>
- 【ICカードリーダーライター】<http://www.jpki-rw.jp/>
- 【e-Tax(国税電子申告・納税システム)】<http://www.e-tax.nta.go.jp/>

住基カード、電子証明書の取得方法につきましては、下記窓口にお問い合わせください。

●申し込み・問い合わせ 町民課(☎2115)

相馬地方広域情報 No.39

このような中で、広域消防の拡充を図るため、南相馬消防署への最新式水槽付消防ポンプ自動車の配備や、相馬看護専門学校運営強化に努めるなど、組合行政に対する期待に応じて参ったところで

相馬地方のみならず、新年明けましておめでとございます。平成20年の輝かしい新年を迎え心からお慶び申し上げますとともに、日ごろより本組合行政伸展のため、ご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年、新潟中越沖地震をはじめ各地で自然災害が発生し、改めて防災の重要性を痛感させられました。また、構成市町村の財政も地方交付税の削減等によって極めて厳しい財政運営を強いられた年でもありました。



管理者 南相馬市長
渡辺 一成

近々、組合行政の役割はますます重要となっており、取り組むべき課題も山積しております。地域住民が豊かで住みよい圏域をつくるため、構成市町村との連携のもと、広域消防による救急・防災業務や地域医療の担い手を育成する相馬看護専門学校の拡充、さらには広域観光等の確に対応した組合行政を推進していきたいと考えておりますので、みなさまの一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

みなさまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

謹賀新年

相馬地方 イベントカレンダー

平成19年11月末現在

平成20年 1月			
1	鹿狼山元旦登山 (新地町 鹿狼山)	14	いちご狩り(～6月1日 相馬市 和田観光いちご園)
13	釣師の浜から「初日の出」を見る会 (新地町 釣師浜)	26	どんと祭 (相馬市 長友グラウンド)
	鎮火祭(火伏祭) (～14日 南相馬市鹿島区 鹿島御子神社)		生涯学習フェスティバル (～27日 新地町 農村環境改善センター)
2月			
9	海の味まつり・カニ (～10日 相馬市 水産物直売センター)	23	そうま音楽夢工房 仙台フィル室内楽の夕べ (相馬ユートピア)
3月			
中旬	松川浦開き・潮干狩り解禁 (相馬市)		
4月			
上旬	桜まつり (～中旬 相馬市 馬陵公園)	29	第18回スポーツ少年団対抗はやま湖駅伝競走全国大会 (飯館村 真野ダム周辺)
中旬	万葉の里かしま春まつり (南相馬市鹿島区内)		

※詳しくは、各市町村役所(役場)等へお問い合わせください。

編集(平成20年1月) 相馬地方広域市町村圏組合 〒976-8601 相馬市中村字大手先13

TEL 35-0211 FAX 36-8932

母と子の健康



(平成20年1月11日～2月18日)

健康診査等	対象者	日時	受付時間
母子手帳交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子健康手帳の交付を受けましょう	1/11(金) 1/25(金) 2/1(金)	午前9時～10時
3ヵ月児健診	平成19年8月20日～10月22日生まれ	1/18(金)	午後12時30分～1時
離乳食相談会	平成19年5月～8月生まれ	1/16(水)	午前9時45分～10時
10ヵ月児・1歳児健診	平成19年4月～5月生まれ 平成18年12月～平成19年1月生まれ	2/4(月)	午後1時～1時15分
1歳6ヵ月児歯科健診	平成18年5月～7月生まれ	2/18(月)	午後1時～1時15分
3歳児健診	平成16年7月～9月生まれ	1/21(月)	午後1時～1時15分

◎場所は保健センター

たんぽぽひろば

月日	内容	場所
1月9日(水)	保育所活動	福田保育所
23日(水)	パネルシアター	児童館
30日(水)	自主活動	児童館
2月13日(水)	クッキーづくり	保健センター

・活動時間は午前10時からです。
・月～土(午前10時～12時)は「なかよしひろば」として児童館を開放していますのでご利用ください。

水道業者修理当番

月日	業者名	電話番号
1月12日～13日	(株)セントラル住設	363380
	山内工業(株)	362826
	(有)斉藤設備	362868
14日	(有)佐藤水道設備	623492
	(株)大場設備	366111
	(有)伸栄設備	366500
19～20日	桜井設備工業(株)	624778
	(株)加藤設備工業	353454
	(株)公水設備	462824
26～27日	(株)コハタ	364711
	鹿島水工(株)	464110
2月2日～3日	(有)サンリット工業	622346
	(有)オオタ設備	352677
9日～10日	(有)佐藤水道設備	623492
	山内工業(株)	362826
	(有)斉藤設備	362868
11日	桜井設備工業(株)	624778
	(株)セントラル住設	363380
	(有)伸栄設備	366500

※平日の修理は指定工事店にお申し込み下さい。

わくわくランド イベント情報

【電気ハカセをめざそうーい】
日時 1月20日(日)
午前の部 11時～12時
午後の部 13時30分～14時30分
場所 ふれあいホール、発電所構内
内容 発電所のビデオ鑑賞、発電のしくみ体験(発電模型や手回し発電など)、スタッフ案内による発電所構内の見学を実施
対象 一般(未就学児は保護者同伴)
定員 午前・午後各25名
参加費 無料

申込方法 当日受付

【心と体の癒し空間】
日時 2月17日(日)
午前の部 10時～12時
午後の部 13時30分～15時30分
場所 ふれあいホール
内容 佳香式呼吸法、足のリフレクソロジー(冷え対策)、その他美容や健康に役立つ生活のヒント
講師 エタルニテグループ
ローズ・ガーデン
代表 井上 佳香氏
対象 20歳以上
定員 午前・午後各25名
参加料 無料
持参物 バスタオル・ハンドタオル

申込方法 往復はがきに氏名、住所、電話番号、希望時間帯を記載し、お申し込みください。

はがき1枚につき1名の申し込みとします。応募者多数の場合は抽選となります。
〒979-2611
新地町駒ヶ嶺字今神1-1
わくわくランド「心と体の癒し空間」係
応募締切 2月4日(月)消印有効
応募いただいた方の個人情報報は、応募に関する案内の目的のみで利用します。
◎問い合わせ
相馬共同火力発電(株) わくわくランド

新地町ふるさと基金

◆一般寄付金へ
(株)トヨー建設・(株)トヨー不動産より
◆地域福祉基金へ
故竹澤こまよさん(大戸浜)として竹澤正美さん(大戸浜)より
◆教育振興寄付金へ
新地ライオンズクラブより、(有)相馬ブレイド・(株)エフジェットより
◆社会福祉協議会福祉基金へ
故竹澤こまよさん(大戸浜)として竹澤正美さん(大戸浜)より

新地ホームへ

より/故菅野セツエさん(中島)より
遺志として菅野利夫さん(中島)より
◆新地ホームへ
寄付 加藤春男さん(岡)より、佐藤國雄さん(富倉)より、菅野利夫さん(中島)より、目黒伸雄さん(杉目)より、新地高校より
慰問・ボランティア
特養ボランティア26回53人
/JAすずらん1回3人/新地町ボランティア会1回2人/レマンの会1回2人/新地高校2回12人/新地町漁協女性部1回3人/仁科静夫さん毎週木曜日



年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動出動式

年末年始における交通事故防止県民総ぐるみ運動と街頭犯罪等の抑止活動出動式が12月10日、役場前駐車場で関係者約100人が参加して行われました。

出動式では、町長、相馬警察署長、相馬地区交通安全協会長のあいさつの後、新地町交通指導員会菅野正實会長による出動報告がありました。

式終了後、白バイ2台を先頭に、広報車両が町内をパレード、事件事故防止を呼びかけました。



こちら編集室

▶「美容室たに(代表 谷隆さん)の自宅裏広場のイルミネーションは、11月下旬ごろから元旦まで点灯してました。今年は、例年よりもさらにパワアップ、まるでデイズニードルのパレードを見ているようでした。



▶「(有)相馬ブレード(代表 藤田修さん)自宅のイルミネーション。冬の夜空に幻想的な光が輝き、まるで夢のお城のようでした。今年は1月末まで点灯するそうです。



◆新年あけましておめでとうございます。今年も「広報しんち」をよろしくお願ひいたします。

昨年末、町内のあちらこちらで、綺麗に輝くイルミネーションを見に行きました。その中で、ひときわ目立っていた2件を取材しましたのでご紹介します。(敬)

●先日用事があり、猪苗代に行ってきました。行くと、風景全てが銀世界にうれしくなり、4年ほどお休みしているスノーボードを今年はちょっと再開してみようかなあと思いました。(貴)

人の動き

(住民基本台帳調べ)

12月1日現在()は前月比

- 人口 / 8,602人 (-11人)
- 男 / 4,217人 (-3人)
- 女 / 4,385人 (-8人)
- 世帯数 / 2,602世帯(+2世帯)

今月の納税

- 町県民税 第4期分
- 国民健康保険税 第7期分

※口座振替の方は預金残高をご確認ください。

消 息

(平成19年11月21日~平成19年12月20日届出)

お誕生おめでとう

(子供)	(親)	(地区)
生武貴	森 英智・幸 江	菅 谷
和佳奈	新明 和雄・智 子	小 川
心 優	伊藤 貴祥・真由美	今 神
すずき	佐藤 豊・さつき	藤 崎
優月	後藤 直之・友 美	富 倉
雄 陽	星 浩一郎・幸 恵	藤 崎

ご冥福をお祈りします

(死亡者)	(年齢)	(地区)	(死亡者)	(年齢)	(地区)
竹澤こまよ	101歳	大戸浜	目黒 健男	78歳	小 川
菅野セツエ	93歳	中 島	菅野 仁	92歳	小 川
渡邊今朝夫	71歳	大戸浜	神内みよし	87歳	小 川
寺島 康子	78歳	原相善	蛸原 晋	66歳	中 島

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

